

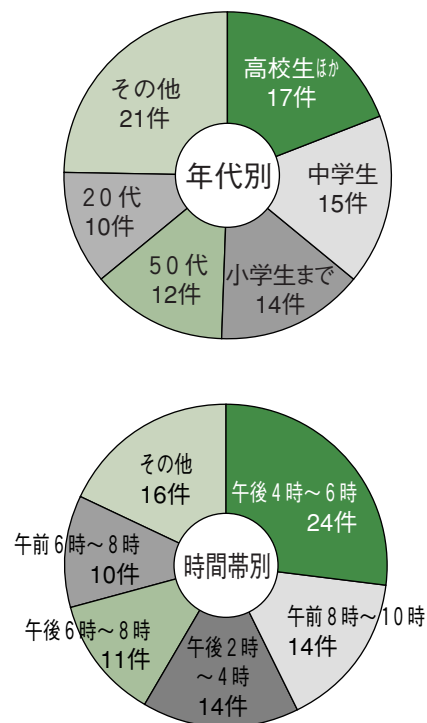
守っていますか 交通ルール

林 もうすぐ学校では新学期が始まりますね。中学や高校へ入学して、新たに自転車で通学する子どもたちも多いことだと思います。子どもたちの安全が気になります。子どもたちの安全が気になります。子どもたちの安全が気になります。

安延 総社警察署の資料によると、平成18年中に起こった自転車事故が関係した事故は、89件です。事故を年代別に集計したグラフ（左のグラフとおり）を見ると、20歳未満が46件で、約半数に達しています。

● 総社市での自転車事故の状況

平成18年中の事故発生件数
89件



※総社警察署の資料による

林 事故の起こっている時間帯は、どのようになっていきますか。

安延 午前6時から10時までが24件、それから午後4時から6時までも24件で、この時間帯の合計は全体の約半数に上ります。

林 関心のあるデータが出ていますね。

安延 やはり、自転車に乗る機会の多い子どもや学生が事故に遭う確率が高いですね。それから、夕方から夜間にかけての事故が多いのも特徴的です。

林 私の家の近所でも、夜間、無灯火で走る自転車をよく見かけます。スピードも出ていますし、危険だと思うことがたびたびあります。ルールを守っていれば、防げる事故が多いのではないのでしょうか。自転車の乗り方にも問題がありますね。

安延 そうですね、ほかに、雨の日に傘をさしての運転や飲酒をしての運転などはとても危険です。

林 飲酒運転は、法律で罰せられると聞きました。

安延 はい。道路交通法で罰則が定められています。自転車も道路交通法では軽車両になりますので、その適用を受けます。実は先ほど話に出た、無灯火や傘をさしての運転などのような危険な運転に対しては罰則があります。

自転車はだれでも気軽に乗れる乗り物ですが、ルールはしっかり守っていただきたいです。

林 ルールやマナーを守るといいう点では、大人も子どもも同じですね。こうしたルールやマナーについての講習会のようなものは行われていますか。

安延 はい。保育園や幼稚園、小学校、中学校に交通安全指導員を派遣して交通安全教室を行っています。そのなかで、自転車の乗り方についても指導を行います。特に、中学校に入学したばかりの新1年生には、全員に反射材を配布したり車体の点検方法を指導したりしています。

林 高齢者を対象にした講習会はどうですか。

安延 毎年、老人クラブの安全講

習会に、指導員を派遣しています。しかし、現在まだ依頼のあるクラブが少ないので、今後は、こちらから積極的に呼び掛けていきたいと思っています。

林 これからますます高齢者が増えると思いますので、よろしくお願いします。

安全で美しいまちに

安延 ところで林さんは、自転車での交通事故を対象とした保険があることをご存知ですか。

林 初めて聞きます。

安延 この保険は販売店で取り扱っているのですが、自転車での事故で相手にけがを負わせたり自分がけがをしたりしたときの損害を補償するものです。自転車同士の衝突や歩行者との衝突

は、想像以上に大きな事故になることがあります。また、損害賠償額が数千万円になることもあります。ちょっとした不注意が、自転車を時に凶器に変えることもありますので、万が一のために加入しておく心安心だと思います。

林 ルールやマナーを守っていても、不注意はだれにでもあるものです。そういったことも含めて、いろいろ考えさせられることが多いですね。ほかになにか市民の皆さんに伝えたいことがありますか。

安延 自転車は環境にやさしくて、高い利便性をもった乗り物です。そして、健康にも良い乗り物です。だからからこそ、皆さんにルールやマナーを守ってもらっ



吉備路自転車道でサイクリング



林 和子さん
(市政モニター)

自転車のルールやマナーを守って、安全で美しく、住み良いまちにしたいですね



安延孝明室長
(まちづくり支援室)

自転車は環境にやさしくて、便利な乗り物。だからこそ、気持ちよく利用してほしいんです

林 私は自転車が好きです。ちょっとした買い物はもちろん、健康管理のためにと思って、備中国分寺までよくサイクリングをするんです。肌で季節を感じることができて、とてもすがすがしい気分になります。みんなが、自転車のルールやマナーを守って、安全で美しく住み良いまちにしていきたいですね。ありがとうございます。



対談

自転車のルール
とマナー

●市政モニター
林 和子さん
●まちづくり支援室
安延孝明 室長